

施策評価シート

評価実施年度：令和元年度

幹事部局

土木部

施策の名称	施策Ⅲ－４－３ 景観の保全と創造
施策の目的	自然環境や田園景観、都市景観など地域の優れた景観を守り育て、魅力ある景観づくりを推進し、もって県民に誇りと愛着のもてる県土の実現に資することを旨とします。
施策の現状 に対する評価	<p>(地域の優れた景観)</p> <ul style="list-style-type: none">各市町村における景観計画の策定を推進しており、19市町村のうち、9市町で景観計画が策定済みである。現在、美郷町が策定中で、令和2年度以降には、新たに2町が策定予定となっており、着実に景観行政が実施されている。景観重点地区として7市町37地区が指定され、地域の優れた景観が保全されている。 <p>(前年度の評価後に見直した点)</p> <ul style="list-style-type: none">平成5年の「しまね景観賞」創設以来、272件を表彰し、多くの県民の皆様に関心を持ってもらっているが、地域の優れた景観である受賞物件をもっと多くの皆様に広くPRするためのPR用リーフレットの制作が必要である。
今後の取組み の方向性	<p>(地域の優れた景観)</p> <ul style="list-style-type: none">景観計画が未策定の市町村に対して、市町村ごとの実情を踏まえ、財政的支援も継続しながら引き続き、早期の景観計画策定を働きかけていく。しまね景観賞受賞物件を掲載したPR用リーフレットを活用し、地域の魅力ある景観を観光客向けに発信したり、教育施策とも連携し、若い世代への普及啓発を行っていく。

施策に関連する指標の一覧

施策の名称	施策Ⅲ－４－３ 景観の保全と創造
-------	------------------

施策の目的達成に向けて取り組む事務事業において設定している主な成果参考指標

項番	施策の成果参考指標	指標名	平成27年度	平成30年度		令和元年度	単位
			実績値	目標値	実績値	目標値	
1	○	景観計画策定市町村数（累計）	7.0	10.0	9.0	11.0	市町村
2	○	景観重点地区数（累計）	33.0	39.0	37.0	41.0	地区
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

事務事業の一覧

施策の名称	Ⅲ-4-3 景観の保全と創造
-------	----------------

	事務事業の名称	目的 (誰(何)を対象として、どういう状態を目指すのか)	前年度 事業費 (千円)	今年度 事業費 (千円)	所管課名
1	魅力ある景観の保全創造事業	地域性豊かな景観を守り伝えるとともに地域にあった魅力ある景観づくりを目指す。	12,668	18,835	都市計画課
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					

事務事業評価シート 評価実施年度： 令和元年度

上位の施策	施策Ⅲ-4-3 景観の保全と創造
-------	---------------------

1 事務事業の概要

担当課	土木部 都市計画課
-----	-----------

名称	魅力ある景観の保全創造事業				
目的	誰(何)を対象として	県・県民・市町村・事業者	事業費 (千円)	前年度実績	今年度計画
	どういふ状態を目指すのか	地域性豊かな景観を守り伝えるとともに地域にあった魅力ある景観づくりを目指す		12,668	18,835
			うち一般財源	1,173	1,578
今年度の取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市町の景観計画策定 H30末 9市町(松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、江津市、奥出雲町、津和野町、海士町) → R元年度 1町(美郷町：策定中) ・景観アドバイザーの派遣 ・しまね景観賞の募集、表彰、PR用リーフレットの制作 ・ふるさと島根の景観づくり補助金(築地松景観保全対策推進協議会、景観計画策定・1町：美郷町) ・条例に基づく大規模行為等届出審査事務(100件程度の見込み) 				
前年度に行った評価を踏まえて見直したこと	<ul style="list-style-type: none"> ・平成5年の「しまね景観賞」創設以来、272件を表彰し、多くの県民の皆様に関心を持ってもらっていることから、これまでの受賞物件を広くPRし、景観づくりの取組を県内外に発信するとともに、観光施策(観光客誘致)との連携と若い世代に対する普及啓発(教育)を図るため、「PR用リーフレット」の制作を行うこととした。 				

2 成果参考指標等の状況

成果参考指標		年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	
1	指標名	景観計画策定市町村数(累計)	目標値	8.0	9.0	10.0	11.0	市町村	
	式・定義	景観計画を策定した市町村の数	実績値	7.0	8.0	9.0	9.0		
			達成率	-	100.0	100.0	90.0		%
2	指標名	景観重点地区数(累計)	目標値	35.0	37.0	39.0	41.0	地区	
	式・定義	市町村が景観計画で特に重要と定めた地区の数	実績値	33.0	34.0	37.0	37.0		
			達成率	-	97.2	100.0	94.9		%

「成果参考指標」の他に参考とすべきデータや客観的事実など

- ・市町村による景観計画策定状況(令和元年7月末)
H27末：7市町(松江市、出雲市、津和野町、大田市、奥出雲町、江津市、益田市) H28：1町(海士町) H29：1市(浜田市)
▶R元：1町(美郷町・策定中) R2以降策定予定：2町(隠岐の島町、邑南町)
- ・景観アドバイザーの派遣要請 1件：延べ人数2名(平成4年の制度創設からの累計・・・346件：延べ人数610名)
- ・しまね景観賞の応募件数 104件(受賞：9件)(平成5年の応募開始からの応募累計・・・3,250件(うち受賞：272件))
- ・ふるさと島根の景観づくり補助金交付申請実績 2件
- ・条例に基づく大規模行為等の届出件数 141件

3 「取組内容」に対する評価

成果	「目的」の達成に向けた取組みによる改善状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村による景観計画の策定状況は、県内19市町村中、9市町が独自の計画を策定したことで、よりきめ細やかな景観行政が実施できている。 ・しまね景観賞は、受賞を契機に住民の励みとなり地域活動が進展したり、来訪者が増加したり、地域振興に資するなど効果が現れている。また、受賞物件のパネル展示には多くの来場があり、景観への意識啓発にも効果があった。
課題分析	① 「目的」の達成のため(又は達成した状態を維持するため)に支障となっている点	<ul style="list-style-type: none"> ア) 景観計画未策定の10市町村へ出向き、計画策定に向けて説明等を行うが、7市町村の計画策定の見通しが立っていない。 イ) 景観アドバイザー派遣制度のPRを行うが、活用が少ない。 ウ) ふるさと島根の景観づくり補助金のうち、築地松の景観保全助成金の限度額が低いと、個人の負担が大きい。
	② 上記①(課題)が発生している原因	<ul style="list-style-type: none"> ア) 市町村規模が小さく、人員体制や財政事情、景観計画策定への優先度が低く進展しない。 イ) 景観アドバイザーの活用メリットと制度への理解と周知が伝わっていない。 ウ) 築地松の保全経費のうち、剪定費用(人件費・処分費)が増大している。
	③ 上記②(原因)の解決・改善に向けた見直し等の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ア) 景観計画未策定の10市町村へは、景観行政への有効な取組内容や理解と課題解決への支援、及び計画策定に向けての補助金制度を継続する。 イ) 「景観アドバイザー制度」の活用メリットなど制度内容が分かるよう、市町村連絡会議や部内所属長会議等、各種会議へ情報提供などPRを強化する。 ウ) 剪定費用が増大していることで、補助金の上限額を見直さないと、個人への負担も増え、今後、築地松の維持管理にも影響することから、実態調査を実施し見直しに向けて検討する。